

Voice 01

様々な人との出会いの中で培った
「相手の立場に立って考える力」

学校法人立命館（食マネジメント学部事務室）
産業社会学部 現代社会学科 現代社会専攻（2022年卒業）
片倉 由季菜 さん

やりたいことがまだ見つからないけれど、迷いながらも一生懸命に頑張る人を応援したい。そんな想いから大学職員を目指し、現在はBKCにある食マネジメント学部事務室で働いています。学生・教員・地域の方や他業種の方など、様々な立場の方と接する機会が多く、その際に産業社会学部で学んだ「相手を尊重しつつ、多様な価値観を受け入れる柔軟さ」が活かされています。「自分の好きなことは何だろうか?」という感覚を大切に、何事にも挑戦することで、きっと「自分の道はこれだ!」と思える出会いがこの先、待っていると思います。



Voice 03

産業社会学部で得た経験は、間違いなく私の人生の宝です。

スカパー JSAT 株式会社
（宇宙事業部門 宇宙・衛星事業本部 メディア事業部 第2チーム）
産業社会学部 現代社会学科 スポーツ社会専攻（2024年卒業）
入野 倅輔 さん

産業社会学部で学んだ事は、「何事においても積極性を持ち、常に挑戦を続けることの重要性」です。所属していたゼミがインクルーシブ関連だったこともあり、障がい者スポーツに関する貴重な経験をする機会が沢山ありました。なかでも、学生ボランティア団体の立ち上げ・活動は大きな挑戦であり、私の人生の宝です。

スカパー JSATは、メディア×宇宙という唯一無二の企業であり、大きな規模で常に挑戦を続けています。私はその風土に惹かれ、入社しました。産業社会学部で学んだ事を活かし、今後も未知なる世界への挑戦を続けていきます。



Voice 05

社会のリアルを見抜き、あたりまえの生活を支え、
よりよい社会の構築に貢献したい

関西電力送配電株式会社（京都本部）
産業社会学部 現代社会学科 人間福祉専攻（2022年卒業）
中村 圭歩 さん

産業社会学部のフレキシブルな学びを生かし、女性リーダーの活躍について研究しました。現在は男性比率の多い職場ですが、性別や経験に関係なく安心して働けるよう、誰もが理解しやすい教育ツールを開発したり、積極的に意見を発信したりして、労働環境改善に取り組んでいます。そして、産社で培った、社会のリアルを俯瞰的に見る眼を電力供給の仕事に生かそうとしています。生まれ育った関西で、ウェルビーイングな社会の構築にインフラの側面から貢献したいと考えています。



Voice 02

-置かれた場所で咲く-
現代社会を見つめ直し、自ら主体的に学びをデザインする

キリンビール株式会社（中四国流通支社流通第1支店）
産業社会学部 現代社会学科 メディア社会専攻（2022年卒業）
梅田 直哉 さん

在学中はメディアリテラシーのゼミ活動に注力。オリンピックの新聞報道をグループで分析し、メディアを読み解く力や学生と共に協働してやり抜く姿勢を学びました。

卒業後は学部と共通した指針に惹かれ、社会課題解決による価値共創を目指すキリンに入社しました。現在はスーパーなどの量販店への酒類営業に従事。ゼミや講義の多面的な学びが、お客様視点で考え抜く提案力に繋がっていると感じます。必ず大学の経験は未来の糧になってくれます。



Voice 04

「答えは1つじゃない。かもしれない」
可能性をたくさん考えられるように

京都市立小学校（教諭、学級担任）
産業社会学部 現代社会学科 子ども社会専攻（2016年卒業）
東郷 寛子 さん

小学校の先生になりたかった私は、この学部を選び、教職に関する授業を中心に、子どもを取り巻く社会について学びました。また、ダブルメジャー制度を活用したことで、「教育」以外の側面から、子どもたちについて考える機会を得ることができました。専門が異なる学生と、意見の交流ができたことも貴重な経験です。教諭として子どもたちと向き合うようになって、多角的な視点から物事を考えることの重要性を実感しています。



Special Content



活躍するさんしゃ先輩を学生が訪ね、仕事のこと、人生の楽しみ方などを聴きました。今、好きな仕事をして、社会人という人生を歩んでいるさんしゃの先輩。その姿に、未来へつなげるヒントがきっと見つかるでしょう。



<https://www.ritsumei.ac.jp/ss/sansya-crosstalk/>

産業社会学部ホームページ

<https://www.ritsumei.ac.jp/ss/>



立命館大学 産業社会学部

College of Social Sciences
Ritsumeikan University

GUIDE 2025

社会学は、
広く深い。

Social Sciences
Media and Society
Sports and Society
Children and Society
Human Welfare

どんな社会を生きていきたいですか？

どんな社会を生きていますか？
どんな社会があったでしょうか？

産業社会学部は、東海道新幹線の開通、東京オリンピックや大阪万博の開催…

そんな経済成長が進む1965年に誕生しました。

その影では、産業社会の問題と捉えられる都市化や工業化による問題が発生しました。

その後グローバル化や情報化が進みましたが、

経済停滞・過疎化・大震災、はては環境問題などが起き、

今、私たちの「生き方」が根底から問われています。

変わり続ける社会のなかで浮き彫りとなる、

あらゆる問題とひたむきに向き合うのが産業社会学部です。

産業、労働、都市、メディア、環境、ジェンダー、ダイバーシティ、

家族、教育、福祉、スポーツ、観光、趣味…

社会のあらゆる現象が研究対象です。

AIが答えてくれない問いに
向き合う4年間で、あなたを待っています。

あなたは、
どんな可能性を
広げたいですか？

現代社会の課題に多角的な視点から鋭く迫り、
真に豊かな未来を探求する。

現代社会専攻

SOCIAL SCIENCES

メディアの役割や
使命を学び、
社会とのより良い
関係を創出する。

メディア社会専攻

MEDIA AND SOCIETY

その人らしく
尊厳ある
多様な暮らしと
生き方を支援する。

人間福祉専攻

HUMAN WELFARE

クロスオーバー
ラーニング

子ども社会専攻

CHILDREN AND SOCIETY

子ども・若者が
生きる社会を捉え、
構想する。

スポーツ社会専攻

SPORTS AND SOCIETY

心豊かで健康的な
人間社会のために、
スポーツやレジャーの
あり方を考察する。

学びの特長

01 柔軟なカリキュラムで専門性と学際性を高める
クロスオーバー・ラーニング

多様な関心に応じて、自分だけの学びをデザインすることができます。専攻・領域横断的に科目を履修し、複雑な社会問題に多角的にアプローチすることができます。

学びの特長

02 地域や社会とのかかわりから問題発見・解決する
アクティブ・ラーニング

国内外のフィールドワーク・データ分析・理論から、新たな問いを発見して解決に取り組みます。あなたが今抱えている問い、大学で新しく出会う問い―多様な仲間と対話し、協働し、ともに挑戦しましょう。

現代社会専攻

あなたは、どんな可能性を広げたいですか？

マイノリティとされる人たちの
困難をすくい上げ、
言葉にして届けたい。

迫田 真帆 さん



私は高校時代、ジェンダーをはじめ幅広いトピックに関心を持っていたので、多様な専門性を持つ先生がいて、柔軟に学べる制度のある産業社会学部に進学しました。実際に入学してから様々な授業やフィールドワークを通して、社会の中でマイノリティとされる人たちを取り巻く状況を理解し、多様な人々との共生について考えることの重要性を学びました。そこから、外国籍の方々の生活保護受給をテーマに研究をしていきたいと思うようになりました。自分自身も将来、就職して自立すると考えたときに、そもそも「自立」という概念がどのような前提のもとにつくられ、今問われているのか、そして、「自立」が求められる社会でマイノリティである外国籍の人と共に支え合って生きるためのヒントとなるような考え方を

インタビュー調査などから探ってみたいと思っています。こうした問いを多角的に考えるため、ダブルメジャー制度を利用し、さまざまな学問領域の知見を生かしながら卒業論文に取り組んでいます。研究の視点を学ぶこと、そして、かき消されがちな当事者の声や、現場で問題と向き合い実践している人々のお話を聞くことで、はじめて見えてくるものがあります。将来は、マイノリティとされる人たちの声を伝える仕事がしたいと考え、新聞記者を目指しています。言葉は、社会の様々な状況を見えるようにするものだと思っています。今感じている違和感や見えない社会問題について言葉を用いて表現することで、多様な人々の声を届ける仕事に携わっていきたくです。

現代社会専攻 紹介

現代社会の課題に多角的な視点から鋭く迫り、真に豊かな未来を探求する。

貧困や格差の増大、少子高齢化と人口の縮小、都市の過密と地方の衰退、ジェンダー不平等やマイノリティの排除、非正規雇用の増加や労働条件の悪化、家族の多様化とケアの負担、そして、地球環境問題の深刻化と人間社会の持続可能性、自然災害や感染症拡大への対応、宗教や文化の違いを巡る対立や紛争など、あなたが住む街からはるか遠くの海外に至るまで、現代社会は数多くの課題であふれています。これらの諸課題に関して、あなた自身の興味や関心にもとづいて多角的な視点から鋭く迫る学びを実現できるのが現代社会専攻です。「社会形成」「社会文化」「環境社会」という3つの領域とその科目群を組み合わせることで、あなただけのオリジナルな学びをデザインし、極めることができる履修プログラムが用意されています。あなた自身や周囲の人がより幸せになれる社会のあり方や、すべての人びとにとって自由で公正な社会のあり方を構想し、その実現のために「問い」を立て、その解決策をともに探求していきましょう。



卒業論文テーマ (過年度例)

- 教育機会均等としての大学無償化
- 仕事と子育ての両立はなぜ難しいのか——非正規雇用の女性からみる
- ルッキズムの視点から考える摂食障害——SNSの普及とその影響
- 「作品」から「道具」としてのポピュラー音楽へ——人気ジャンルと音楽聴取の変容から
- ファストファッション企業の環境保全と持続可能性に関する研究——UNIQLOとZARAの環境問題への取り組みを事例として
- 戦争をどう反省し、平和をどう捉えてきたのか——舞鶴市と広島市を比較して



孫 片田 晶 准教授メッセージ

現代社会専攻では、社会の動きとそのしくみを捉えるデータ分析の方法、人々の人生と深く向き合う方法、自分達自身のライフスタイルを変革していく方法など、我々ひとり一人が社会と豊かに対話しながら生きていくための方法を学ぶことができます。

メディア社会専攻

あなたは、どんな可能性を広げたいですか？

多様な価値観に配慮した
情報発信のできる、
報道記者になりたい。

中西 美琴 さん



私は、人間関係を外へ外へと広げられる仕事として、高校時代から記者を志していました。戦争のような重要な歴史を風化させないよう、当事者の生の声を聴き、後世に伝えていきたいと思っています。専攻の講義では、実際の新聞記者の方が講師となり、実際にインタビューをして、記事を書く体験をしました。また、SNS社会のような今日の自分たちを取り囲むメディア環境について学びを深めると同時に、他専攻の授業も積極的に受講し、貧困や障害者支援といった福祉の問題にも関心を広げていきました。加えて、課外活動として戦争経験者や在日コリアン、技能実習生など多様な人々にインタビューする活動をし、ゼミで共有して議論しています。就職活動では、こうした学びのすべてが役に立ちました。

現在取り組んでいる卒業論文では、メディアのなかに現れる母親像を研究したいと考えています。愛情弁当を作る母親像は典型的な理想イメージですが、こうしたイメージの形成にはメディアの力が大きく、良くも悪くも自分も影響を受けています。しかし、家庭によっては異なる人がその役割を担っていたり、異なるやり方で愛情を伝えていたり、価値を見出す部分もさまざまであったりします。いろいろな境遇にある当事者の立場に立ち、多様性が認められ、すべての人が生きやすい社会づくりをめざした研究を行いたいです。そして、一見、自分には関係ないと思う事柄に対しても興味を持ってもらえるような伝え方を意識することで、多様な人々が認め合い、共生することのできる社会づくりに貢献したいです。

メディア社会専攻 紹介

メディアの役割や使命を学び、社会とのより良い関係を創出する。

「私たちとメディアの関わり」をいろいろな角度から捉え返す—それが、メディア社会専攻での学びの目的です。メディアの現場で必要とされる知識や技能を修得するだけではなく、現代社会とメディアの関わりを問い直し、あるべき「メディア社会」をいかに考えていくか—こうしたことに重点を置いて学んでいきます。そのために、3つの領域を用意しています。「送り手」と「受け手」の両面からジャーナリズムやソーシャルメディアを捉え、メディアと人との関わりを考える「市民メディア」領域。テレビ、新聞、雑誌、広告などメディアの「発信媒体」についての理解を深め、それらと社会、政治、歴史などとの関係を探る「メディア社会」領域。そして、映画、マンガ、観光、スポーツなど、さまざまな文化、ポピュラー・カルチャーとの関わりからメディアの役割を考える「メディア文化」領域です。現代のメディアの役割と使命をともに考えましょう。



卒業論文テーマ (過年度例)

- フェイクニュースはなぜなくなるか
- YouTuber聖地巡礼による地域活性化 — 「東海オンエア」と愛知県岡崎市を事例に—
- ハリウッド恋愛映画のヒロインの「靴」に見る記号論的分析
- スマートフォン社会におけるネットいじめの危険性と対策とは
- 新聞におけるアスリートのジェンダー格差
- Z世代に向けた「ショートドラマ型広告」の研究 — 物語広告の視点から—



根津 朝彦 教授メッセージ

新聞やテレビの記者は名刺1枚で会いたい人に誰にでも会える魅力的な仕事です。NHKなどで社会問題に迫るドキュメンタリーを観た人もいるでしょう。報道だけでなく、SNSや音楽文化まで現代社会に最も影響力の強いメディアの世界を存分に学んで下さい。

スポーツ社会専攻

あなたは、どんな可能性を広げたいですか？

スポーツを通じて
人々の生活を豊かにする、
スポーツ経営の仕事に
携わりたい。

野村 未空 さん



私は、小学生の頃からバスケットボールに触れてきたので、将来的にもバスケットボールのプロリーグに携わってみたいと考えようになり、文系でもスポーツについて学べる大学を探していました。入学後は、スポーツマネジメント論やスポーツ行政論、スポーツ社会学などの講義を通して、社会のなかでのスポーツの役割や、行政との関わりを学ぶことで、プレイヤーとは異なる新たな側面からスポーツを探究する楽しさとスポーツの持つ多様な可能性を感じることができました。卒業論文でも、プロバスケットボールリーグおよびクラブの経営について研究したいと思っています。バスケットボールは、近年ではオリンピックで話題になりましたが、野球やサッカーなどと比べるとまだまだ知名度の

高い種目ではありませんので、どのような取組が観客層の拡大に有効なのか、そして日本のバスケットボールを盛り上げていけるのかについて考えていきたいです。ゼミの先生から、スポーツ経営ではどうすればスポーツを通じて人々の生活を豊かにしていけるのかを大前提として研究することが重要だという話を聞き、スポーツ経営学への印象が変わりました。この視点を自分の研究でも大切に、人々の心身の健康や幸福はもちろん、地域社会の発展、そして子どもたちの夢につながるようなスポーツ経営について考えていきたいです。将来的には、バスケットボールのリーグやクラブのマネジメントに携わることを目標として日本のバスケットボールの発展を支える仕事に関わっていきたいです。

スポーツ社会専攻 紹介

心豊かで健康的な人間社会のために、スポーツやレジャーのあり方を考察する。

「スポーツを時代や社会、人びとの人生との関係の中で理解し、その望ましい関わり方はどうあるべきか？」を問い続けることが、スポーツ社会専攻のアイデンティティです。本専攻では、講義だけでなく、地域や海外に出て実践的に学ぶプロジェクト型学習を意図しており、人文・社会科学の観点からスポーツ、あるいはより広くレジャーの「いま」を鋭く分析し、より良い世界をデザインする力を養うことができます。体育やスポーツ科学での学びとは異なる特長として、スポーツの「本質」や時代ごとの価値・役割を究明するとともに、現代社会との関係性の中でスポーツのありようを問い直す「スポーツ文化」「スポーツ社会」の学びをコア・カリキュラムとしています。国内外のスポーツやレジャーに関するビジネスや政策、教育、メディアなどについて専門的に学ぶだけでなく、産業社会学部の持つ多様な学びと本専攻の専門性を組み合わせ「スポーツ×多様性」「身体×テクノロジー」「スポーツ×地域活性化」など、自らの興味関心や将来のビジョンに応じた自分だけの学びをデザインでき、多様で個性豊かな人材を輩出しています。



卒業論文テーマ (過年度例)

- 中途障害者とスポーツ：シッティングバレーボール強化選手のライフストーリー
- Jリーグクラブの経営戦略としての地域連携事業の特色とその背景：京都サンガF.C.を事例にして
- これからの「オリンピック・ガバナンス」のあり方に関する研究
- 国際的なスポーツイベントが日本の地方都市にもたらすものは何か～FIA F1世界選手権シリーズ日本グランプリレースを事例に考える～
- 子どものサッカースクールにおける居場所機能の検討：サードプレイスの観点から
- 現代の日本プロ野球界において最適な本拠地球場とは～魅力的なスタジアムを目指して～



中西 純司 教授メッセージ

スポーツ経営学は、スポーツという自発的な運動の楽しみを基調とする「人間の文化的な営み」の創造を通じて人々のWell-beingな生活を形成・維持することによって、「スポーツ文化の共創的な普及・高質化」を推進する学問です。

子ども社会専攻

あなたは、どんな可能性を広げたいですか？

あたたかなつながりを
生み出す教育ができる、
小学校教員になりたい。

住友 祐輝 さん



私は小学校教諭をめざし、教室での学びだけでなく、国内外のフィールドに出て学べる産業社会学部を選びました。また、他専攻の科目を幅広く履修することができ、多角的な視点で物事を見ることのできる教員養成を行っているところも魅力でした。授業を受けたなかで、教育の国際援助の事例を学んだことが印象に残っています。子どもたちの教育を学校だけでなく、地域や家庭と連携して考えていく大切さを学びました。また、教職の授業は小集団での実施が多く、仲間から学ぶことも多いです。特に専攻では教育関連のボランティア活動を行う人も多く、実際の教育現場から学んだことを情報共有し、互いの成長につなげています。教員免許取得にはサポートルームもあり、手厚いアドバイスで安心して教育実習に行けました。

今取り組んでいる卒業論文では、夜間中学校の実態について研究しています。きっかけは、ゼミで札幌の夜間中学校を訪問したことでした。10代から80代までの幅広い年齢層や、国籍の異なる人たちが一緒に学んでいる姿を見て、感銘を受けました。こうした学びの充実に貢献したいと、生徒のニーズの分析とそれを実現する授業や教育活動のあり方について検討しています。多様なニーズをもつ子どもにどう応えていくかということは、将来的にどういった学校に勤めても大切なことだと思います。自分自身も多様な子どもに寄り添うと同時に、子ども同士でも仲間の思いに気づいて行動することを促し、あたたかなつながりを大切にできる教育をすることが目標です。

子ども社会専攻 紹介

子ども・若者が生きる社会を捉え、構想する。

子ども社会専攻では、子ども・若者や教育に関して多面的・総合的に学ぶことができます。子ども・若者という対象には、私たちがみなそうした時期を経験しているという特徴、そしてそのことによってかえってその多様性や複雑さに気づくことが難しいという特徴があります。子ども社会専攻では、子ども・若者やその成長・発達、直面せざるを得ない困難などについて「社会」という視点から多面的に理解していきます。ただ理解するだけではなく、子どもや若者の生きる現場を訪れ、関わりを持ち、共に社会を構想する機会も持つことができます。また、本専攻では小学校教員養成課程を設置しており、「小学校教諭一種免許状」を取得することもできます。「少数者での学び」「免許取得に向けたサポートルームの設置と手厚い支援」「経験・知識の豊かな教員による質の高い授業」によって、子ども・若者に関する高い専門性を身につけた「子ども・若者のスペシャリスト」の育成をめざします。



柏木 智子 教授メッセージ

教員には、民主的な社会形成に寄与する多角的な視点と深い洞察が必要になります。問いを問い直し、社会構造を批判的に検討し、高い専門性と幅広い学際性で多様なアプローチを追求する本学部の横断的カリキュラムは最適です。



卒業論文テーマ (過年度例)

- 教育機会確保法の施行による不登校支援の転換
- VR技術を用いた教育と子どもの学習意欲向上
- 制度の比較から考えるより良いコミュニティ・スクールの在り方
- 授業における導入の工夫——認知的葛藤に着目して
- フィンランド式教育ブームとはなんだったか
- 日本語指導が必要な子どもたちが学習言語能力を獲得できる支援のあり方

人間福祉専攻

あなたは、どんな可能性を広げたいですか？

すべての子どもに平等に
教育の可能性を届ける、
特別支援教育に
取り組みたい。

國信 汐緒梨さん



STUDENT
VOICE

母が福祉職であったため、幼い頃から福祉に携わる仕事に就くことを目標としていました。特に、子どもにかかわる仕事につきたいと考え、社会福祉士と特別支援教育の教員免許の両方の資格取得が可能な産業社会学部を選びました。実際に1年生から、福祉と教育の両方の視点から学ぶことを意識して、履修する授業を決めています。こうしたなかで、教育現場におけるインクルーシブな支援のあり方に関心を持つようになりました。十分な教育の機会が得られない、支援の届かない子どもをなくし、本人とその家族に寄り添ったサポートをしていくことが目標です。そのために、福祉と教育の二分野を横断して専門的知識を習得しながら、実際に子どもやご家族にかかわる経験を積み、自分自身の活動の可能性について考えていきたいと思っています。

3年生からは教育実習や社会福祉士の実習、そして卒業論文に取り組みます。実習や就職も自分ひとりで取り組まなければならないのかと不安に思っていたのですが、実習指導室が色々なサポートをしてくださりました。自分では探せない職業体験先も紹介してもらい参加しました。また卒業論文では、障害のある子どもの療育に焦点を当てて、進路選択の現状や課題を明らかにしたいと考えています。ゼミでは、脳科学に関する学会参加や認知症カフェを訪問するなど、現場の視点にたつ経験ができるよう計画をしています。ゼミや授業内だけでなく、学部や専攻を超えて、同じ関心や目標を持つ友人ができ、助け合いながら学びを深めています。

人間福祉専攻 紹介

その人らしく尊厳ある多様な暮らしと生き方を支援する。

人間福祉専攻では、障がいの有無、年齢（子ども～高齢者まで）、性別、おかれた環境に関わらず、誰もがその人らしく尊厳を保ち、地域で暮らし続けられる社会づくりに貢献する力を蓄えます。福祉社会の実現に向けて整備される社会保障・社会福祉制度に関する理解から、障がい・虐待・貧困など社会的困難のある個人や家族への臨床場面における個別支援のスキルまで幅広く学びます。「福祉社会」領域では、少子高齢社会、国際社会など現代社会を包括的に、俯瞰してとらえる「眼」を養い、理念や思想、法律や社会制度などについて考え福祉社会の構築を目指します。「人間発達」領域では、乳幼児から高齢期を見据え心理学・人間発達学のほか、カウンセリングやソーシャルワークについて学び、人に寄り添いアプローチするための知識やスキルの「芽」を大きく育てていきます。また国家資格である社会福祉士課程や特別支援教育課程を設置するなど、充実したキャリア教育が用意されています。今日の現代社会では、誰もが福祉課題の対象になり得ます。私たちの暮らし社会において、福祉領域は必要不可欠なものです。誰もが尊厳を持って人間らしく地域で暮らしている社会を目指して、自らの「眼」と「芽」を育みながら、その専門性をより高めていきましょう。



卒業論文テーマ（過年度例）

- 児童館の子どもの居場所作り～子どもの発達支援と職場環境の課題について
- 介護分野におけるICT、ロボットの普及状況と今後の課題—効率化とより良い介護を目指して
- ヤングケアラー支援におけるピア・サポートの活用と展開—当事者が経験を「語る」ことの支援の考察
- 高齢者向けサロン活動の担い手不足に関する福祉専門職の支援—京都府中部農村部の事例を通して—
- 奨学金が生み出す負担を緩和する制度とは—返還に関連する制度を中心に—

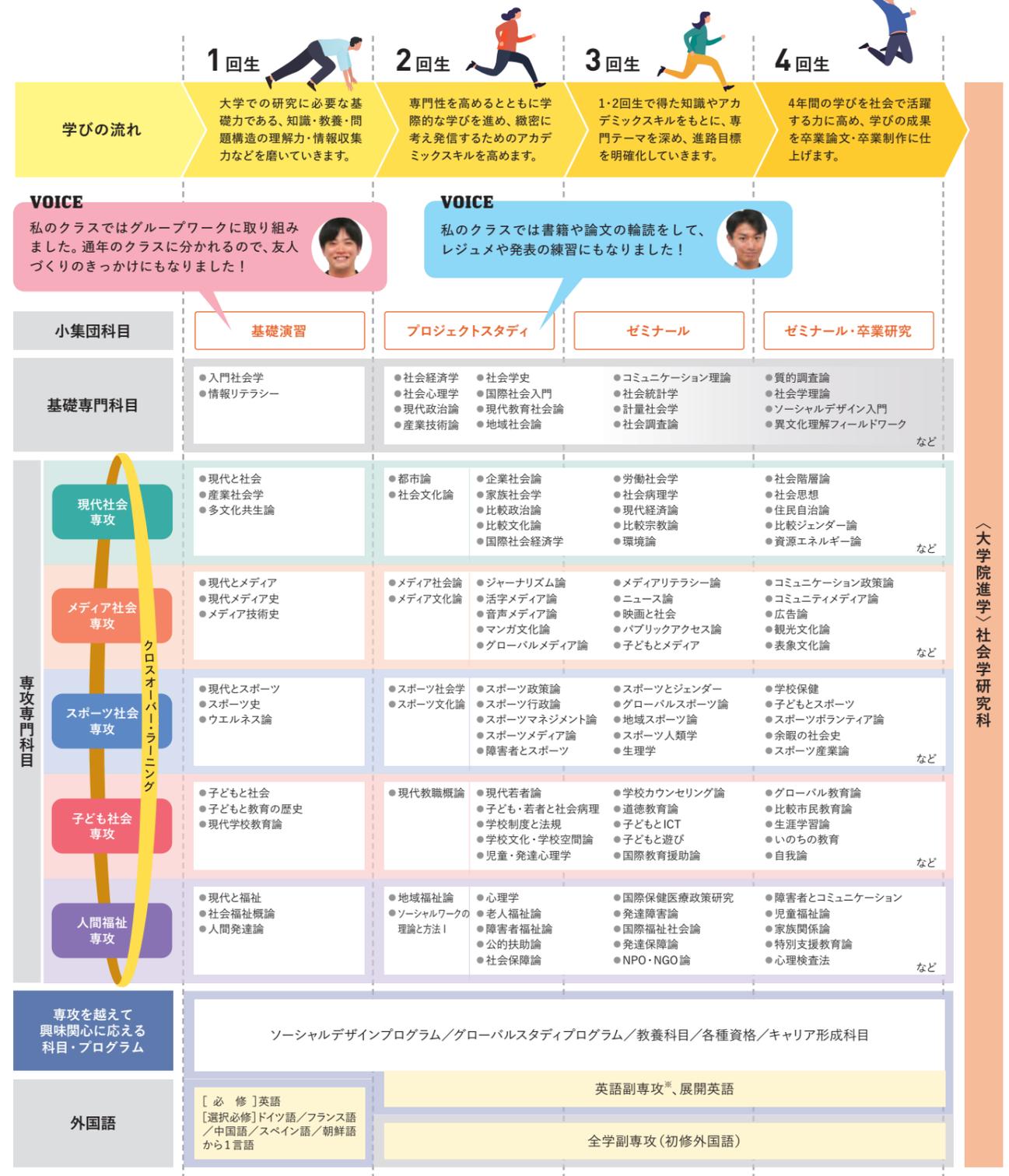
川崎 聡大 教授メッセージ

人間福祉専攻では人の幸せを学び発展させるために必要な手立てを学びます。社会学、心理学、発達や障害学といった様々な観点から、様々な困難を抱える人とそれを取り巻く社会にアプローチします。

4年間の学び

自分だけの学びをデザインする

— 専門性と学際性を高めるカリキュラム —



※英語副専攻：高度な英語運用能力を身につけながら、社会学関連の専門知識を幅広く英語で学び、発信する力を鍛えるプログラムです。
※上記の科目は2024年度カリキュラムの抜粋です。



社会の未来をデザインする 国内外のフィールドから学ぶ多様なプログラム



三重県大台町 (社会貢献活動をする地域の人へのヒアリング)



沖縄県 (アオサンゴ群落から自然を学ぶ)



アメリカ・カリフォルニア (異文化理解フィールドワーク)



オーストラリア (Study Abroad Program)



台湾 (企画研究)



ベトナム (異文化理解フィールドワーク)



アメリカ・ボストン (ゼミナール)

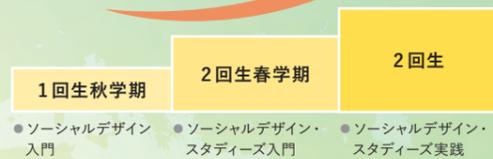


ポーランド (異文化理解フィールドワーク)

ソーシャルデザインプログラム (SDP)

「社会問題の発見と解決」に関する理論と実践を体系的に学ぶプログラムです。グローバルな視点で社会のさまざまな課題を捉え、ローカルな視点を持ちながら課題の解明と解決をグループワークや個人ワークで実践していきます。

[段階的に学べるSDP科目]



実際どうなの？SDP

みなさん、これまでの探究学習はどうでしたでしょうか？より「ワクワクする」一歩先の探究をめざせるプログラムが産業社会学部にはあります。SDPを通して「まだ出会っていない自分に会いましょう！」



永野 聡 准教授

SDPでは障がい者の社会的包摂をテーマに、事業所や企業へフィールドワークをしました。事業所は一般就労の練習ともいえる場ですが、実際の社会は厳しく冷たい環境だといえます。小学時代、特別支援学級があり障がいを持つ生徒と分断されていたことを思い出しました。社会課題の根深さを実感し、自分ごととして考えるきっかけになりました。

西澤あかり (3回生)



私は、アヤハグループの障がい者を中心とした胡蝶蘭を栽培する施設を見学しました。そこで、企業における障がい者雇用の取り組みについて学びました。実際に見学してみて、働く障がい者へのサポート体制が整っていると感じました。フィールドワークに行くことで、現場を目で見て聞いて感じる事ができてよかったです。

東志歩 (3回生)



社会に出会い、社会を変える

専攻の枠を越え、多様な社会問題への理解を深め、解決に向けて実践的・学際的に学ぶ

Active Learning

ソーシャルデザインプログラム

Social Design Program

グローバルスタディプログラム

Global Study Program

フィールドに出よう～あなたの一歩が世界を変える

グローバルスタディプログラム (GSP)

国内外で起きている社会諸問題について国際的な視点から学ぶことをめざす学生の皆さんを対象に、産業社会学部が提示する国際教育履修モデルです。

Table showing the curriculum structure for GSP across 1st to 4th semesters, including International Society Introduction, Global Social Theory, and various English and development courses.

[開講例]

Local

- プロサッカークラブを通じた地域活性化
グリーンソーシャルイノベーション
公共放送と国際報道をめぐるメディアワークショップ
再生可能エネルギーによる脱炭素地域づくり
嵐電沿線観光サイトの制作

Global

- Study Abroad Program (オーストラリア)
アメリカ西海岸でレジャー・スポーツの最前線を学ぶ
ベトナムの社会と障害児教育
台湾の文化と社会
韓国社会の政治・経済・文化を学ぶ
ポーランドの障害・福祉・教育・平和を探るフィールドワーク
カナダバンクーバー市地域住民とのワークショップ

実践家に学ぶ

産業社会学部では、学外諸機関からゲストを迎えた専門科目を開講しています。社会の第一線で活躍しているプロフェッショナルの講義はとてパワフルです。

開講科目例

- 読売マスコミ講座
読売スポーツ社会学講座
朝日新聞・朝日放送リレー講座
京都市連携講座

産業社会学部 Web サイトで詳しく紹介しています
www.ritsumeai.ac.jp/ss/feature/professional/



岡山県笠岡諸島 (離島体験)



三重県志摩市 (オーパーツーリズム対策フィールドワーク)



三重県志摩市 (海洋資源の保全と観光を学ぶフィールドワーク)



福島県浪江町 (災害復興フィールドワーク)



宮城県仙台市 (災害復興フィールドワーク)

*開講するプログラム・渡航先は年度により異なります

全学の海外短期研修プログラム
www.ritsumeai.ac.jp/studyabroad/





幅広い専門領域の教員が教育・研究をサポート

メディア社会専攻

記憶・ノスタルジー

メディア史

歴史社会学

戦争の記憶

レクリエーション

ワークライフ・バランス

社会的ネットワーク

東アジアの連帯と分断

韓国

趙相宇

運動制御

運動生理学

ナショナリズム

スポーツ社会学

スポーツ経営学

オリンピック

ワールドカップ

スポーツ史

武道

新価値

ライフスタイルスポーツ

多様な「生き方」を表現するスポーツ

スケートボード

パラスポーツ

スポーツ社会専攻

記者・報道

ジャーナリズム

ソシャルメディア

テレビ

音声メディア

データ分析

SNS

ワークライフ・バランス

社会的ネットワーク

東アジアの連帯と分断

韓国

趙相宇

運動制御

運動生理学

ナショナリズム

スポーツ社会学

スポーツ経営学

オリンピック

ワールドカップ

スポーツ史

武道

新価値

ライフスタイルスポーツ

多様な「生き方」を表現するスポーツ

スケートボード

文化社会学

ファン

ポピュラーカルチャー

メディア論

メディアリテラシー

社会理論

社会思想

計量社会学

知の構築

格差

不平等

公共性

社会学

現代社会専攻

福祉国家

社会保障

所得保障

福祉政策

災害

高齢者

多様性

社会福祉学

ソーシャルワーク

DX

障害福祉

インクルージョン

仕事とキャリア

文化社会学

ファン

ポピュラーカルチャー

メディア論

メディアリテラシー

社会理論

社会思想

計量社会学

知の構築

格差

不平等

公共性

社会学

現代社会専攻

福祉国家

社会保障

所得保障

福祉政策

災害

高齢者

多様性

社会福祉学

ソーシャルワーク

DX

障害福祉

インクルージョン

仕事とキャリア

文化社会学

ファン

ポピュラーカルチャー

メディア論

メディアリテラシー

社会理論

社会思想

計量社会学

知の構築

格差

不平等

公共性

社会学

現代社会専攻

福祉国家

社会保障

所得保障

福祉政策

災害

高齢者

多様性

社会福祉学

ソーシャルワーク

DX

障害福祉

インクルージョン

仕事とキャリア

文化社会学

ファン

ポピュラーカルチャー

メディア論

メディアリテラシー

社会理論

社会思想

計量社会学

知の構築

格差

不平等

公共性

社会学

現代社会専攻

福祉国家

社会保障

所得保障

福祉政策

災害

高齢者

多様性

社会福祉学

ソーシャルワーク

DX

障害福祉

インクルージョン

仕事とキャリア

文化社会学

ファン

ポピュラーカルチャー

メディア論

メディアリテラシー

社会理論

社会思想

計量社会学

知の構築

格差

不平等

公共性

社会学

現代社会専攻

福祉国家

社会保障

所得保障

福祉政策

災害

高齢者

多様性

社会福祉学

ソーシャルワーク

DX

障害福祉

インクルージョン

仕事とキャリア

文化社会学

ファン

ポピュラーカルチャー

メディア論

メディアリテラシー

社会理論

社会思想

計量社会学

知の構築

格差

不平等

公共性

社会学

現代社会専攻

福祉国家

社会保障

所得保障

福祉政策

災害

高齢者

多様性

社会福祉学

ソーシャルワーク

DX

障害福祉

インクルージョン

仕事とキャリア

文化社会学

ファン

ポピュラーカルチャー

メディア論

メディアリテラシー

社会理論

社会思想

計量社会学

知の構築

格差

不平等

公共性

社会学

現代社会専攻

福祉国家

社会保障

所得保障

福祉政策

災害

高齢者

多様性

社会福祉学

ソーシャルワーク

DX

障害福祉

インクルージョン

仕事とキャリア

文化社会学

ファン

ポピュラーカルチャー

メディア論

メディアリテラシー

社会理論

社会思想

計量社会学

知の構築

格差

不平等

公共性

社会学

現代社会専攻

福祉国家

社会保障

所得保障

福祉政策

災害

高齢者

多様性

社会福祉学

ソーシャルワーク

DX

障害福祉

インクルージョン

仕事とキャリア

文化社会学

ファン

ポピュラーカルチャー

メディア論

メディアリテラシー

社会理論

社会思想

計量社会学

知の構築

格差

不平等

公共性

社会学

現代社会専攻

福祉国家

社会保障

所得保障

福祉政策

災害

高齢者

多様性

社会福祉学

ソーシャルワーク

DX

障害福祉

インクルージョン

仕事とキャリア

文化社会学

ファン

ポピュラーカルチャー

メディア論

メディアリテラシー

社会理論

社会思想

計量社会学

知の構築

格差

不平等

公共性

社会学

現代社会専攻

福祉国家

社会保障

所得保障

福祉政策

災害

高齢者

多様性

社会福祉学

ソーシャルワーク

DX

障害福祉

インクルージョン

仕事とキャリア

文化社会学

ファン

ポピュラーカルチャー

メディア論

メディアリテラシー

社会理論

社会思想

計量社会学

知の構築

格差

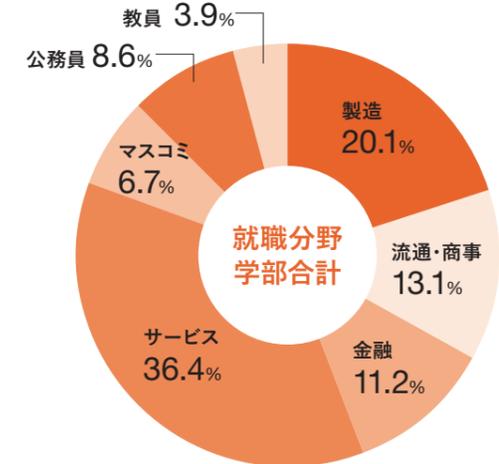
不平等

公共性

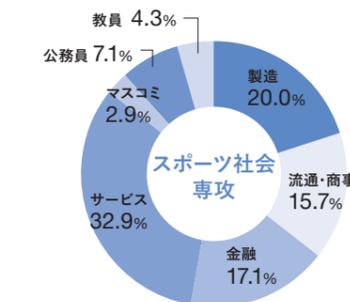
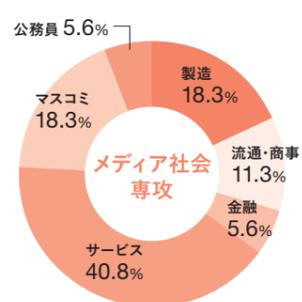
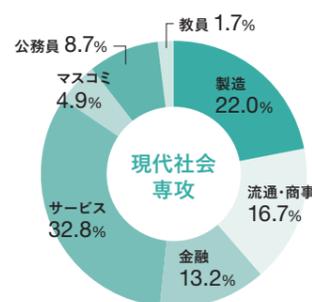
社会学

培った力で未来を切り拓く

学部 主な就職先



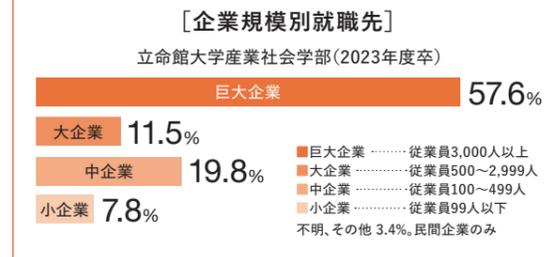
専攻別 主な就職先



大学院進学
3.0%

大学での学びが楽しいと感じた人は、ぜひ大学院進学を考えてみてください。楽しいだけでなく、もっと専門性を高めませんか。学部4回生で、大学院授業を早期履修もできます。グローバル社会で求められるスペシャリストへの第一歩を踏み出そう。

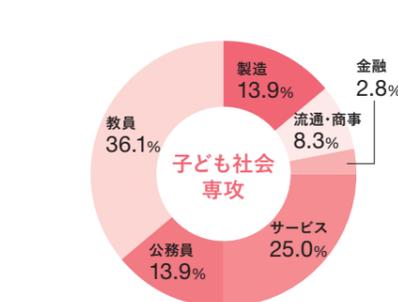
[社会学研究科]



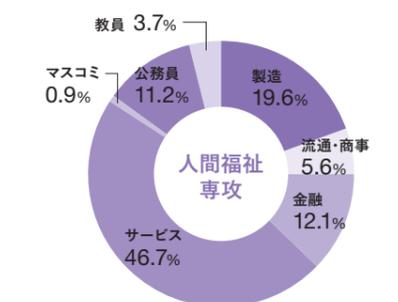
製造: 京セラ(株)、三菱電機(株)4名、本田技研工業(株)2名、村田機械(株)2名、(株)日立製作所、(株)ロッテ、(株)島津製作所、(株)竹中工務店、山崎製パン(株)、味の素(株)、森永乳業(株)、ダイハツ工業(株)、ハウス食品(株)、AGC(株)
流通・商事: (株)ニトリ5名、(株)大丸松坂屋百貨店、(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)ZOZO
金融: (株)三菱UFJ銀行、(株)みずほフィナンシャルグループ2名、(株)りそな銀行、(株)京都銀行2名、京都中央信用金庫2名、(株)福井銀行、大和証券グループ、東京海上日動火災保険(株)、第一生命保険(株)3名、日本生命保険(相)3名
サービス: 東京電力ホールディングス(株)、中国電力(株)、東海旅客鉄道(株)、四国旅客鉄道(株)、(株)リクルート、(株)マイナビ2名、森トラスト(株)、NTTドコモ、西鉄旅行(株)、西日本高速道路(株)、国立大学法人大阪大学
マスコミ: (株)読売新聞東京本社・西部本社各1名、(株)中日新聞社、一般社団法人共同通信社、日本放送協会[NHK]、東映アニメーション(株)
公務員: 国家公務員一般職(国土交通省・財務省・防衛省・環境省等)7名、地方公務員(東京都・京都市役所等)、国税専門官、福井県警察本部

製造: (株)キーエンス、TOPPAN(株)、(株)アシックス、(株)一条工務店、(株)ワコール、(株)LIXIL
流通・商事: (株)ニトリ4名、イオンリテール(株)、(株)ローソン
金融: ソニー銀行(株)、(株)みなど銀行、日本生命保険(相)、あいおいニッセイ同和損害保険(株)2名
サービス: ソフトバンク(株)、富士通(株)、富士フイルムビジネスソリューションジャパン(株)、富士ソフト(株)、(株)大塚商会2名、ENEOS(株)、NECネットエスアイ(株)、Sky(株)、(株)星野リゾート、(株)内田洋行、西日本高速道路(株)、(株)コナミデジタルエンタテインメント
マスコミ: (株)電通、一般社団法人共同通信社2名、(株)北海道新聞社、(株)中日新聞社2名、(株)西日本新聞社、(株)新潟日報社、(株)報知新聞社、北海道テレビ放送(株)、静岡朝日テレビ、静岡放送(株)、福井放送(株)、(株)和歌山放送、(株)博報堂プロダクツ、(株)ADKホールディングス、(株)TBSスパークル
公務員: 国家公務員一般職(厚生労働省)、地方公務員(京都府・大阪府等)、愛知県警察本部

製造: (株)ワコール、(株)ヤクルト本社、三菱自動車工業(株)、三井住友カード(株)、久光製薬(株)、ヤマハ(株)、(株)安藤・間、三洋化成工業(株)、(株)スノーピーク、デサントジャパン(株)
流通・商事: (株)アルペン2名、因幡電機産業(株)、(株)大丸松坂屋百貨店、(株)ヤナセ、阪和興業(株)、太陽日酸ガス&ウェルディング(株)、(株)ドウシシャ、(株)シマノ
金融: 三菱UFJ信託銀行(株)、(株)みずほフィナンシャルグループ、(株)北海道銀行、(株)南都銀行、日本生命保険(相)3名、太陽生命保険(株)、岡三証券(株)
サービス: 北海道電力(株)、北海道ガス(株)、スカパーJ SAT(株)、西日本高速道路(株)、(株)博報堂DYスポーツマーケティング、出光興産(株)、エスリード(株)、独立行政法人地域医療機能推進機構、公益財団法人日本スポーツ協会、独立行政法人住宅金融支援機構、京都サンガFC
マスコミ: (株)電通西日本、スターツ出版(株)
公務員: 地方公務員(群馬県庁等)、京都府警察本部



製造: (株)アシックス、(株)堀場製作所、住友電装(株)、森永乳業(株)
流通・商事: (株)赤ちゃん本舗、アイア(株)
金融: (株)京都銀行
サービス: 東邦瓦斯(株)、公益財団法人京都市学校給食協会、総合警備保障(株)、学校法人角川ドワンゴ学園、(株)すかいらーくホールディングス、(株)オービック、(株)エフアンドエム
公務員: 国家公務員一般職(厚生労働省)、地方公務員(福井県)



製造: 積水ハウス(株)、ヤマハ(株)、カルビー(株)、カシオ計算機(株)、コベルコ・コンプレッサ(株)2名、パラマウントベッド(株)、プリマハム(株)、エーザイ(株)
流通・商事: 阪和興業(株)、花王グループカスタマーマーケティング(株)
金融: 東京海上日動火災保険(株)2名、三菱UFJ信託銀行(株)、(株)福井銀行、京都信用金庫、(株)関西みらい銀行、北おおさか信用金庫、大和証券グループ、岡三証券(株)
サービス: 西日本旅客鉄道(株)、近畿日本鉄道(株)、リゾートトラスト(株)2名、(株)星野リゾート、(株)リクルートスタッフィング、パナソニック エイジフリー(株)2名、日本赤十字社、独立行政法人国立病院機構近畿グループ、中日本高速道路(株)、一般財団法人関西電気保安協会、西日本電信電話(株)[NTT西日本]、(株)カブコン、(株)パソナグループ
マスコミ: (株)中日新聞社
公務員: 国家公務員一般職(法務省・気象庁)、地方公務員(京都府・広島県庁・大阪市)

学部として 国家公務員一般職 9名、地方公務員 38名、教員 22名

※円グラフの数値は小数点以下第二位を四捨五入により算出。 ※端数処理の関係で100%にならない場合があります。

www.ritsumei.ac.jp/ss/recruit/

進路・就職・資格について詳しくはこちら



充実のキャリア形成・就職支援

低回生からキャリアイメージを形成できるよう、多様なキャリアにふれる企画が充実しています。さまざまな分野で活躍する卒業生のトークセッションや就職活動に役立つ実践的スキル育成のための講座がそろっています。

キャリア形成特殊講義(キャリア探偵団)

企業担当者からの助言・指導を受けながら、企業が実際に抱える課題に対して政策提言をおこなうクラスです。フィールドワーク調査や企業へのプレゼンテーションを通して、学生が自身の職業キャリアについても考えるきっかけとなっています。

キャリア形成・就職支援

[過年度実施例]

- 「貿易業務、国際業務、Globalで活躍するために」(卒業生による講演会)
- 「ジャーナリスト塾」(新聞)記者による作文と面接指導
- 「スポーツに関連する仕事の実践」(卒業生による講演会)
- 「輝く社会福祉現場」(現場で働く方による講演会)
- 「実践的能力育成のための講義」(専門家によるグループディスカッション、ロジカルシンキング、プレゼンスキル講座)
- 「社会福祉士国家試験対策講座」や「教員採用試験対策講座」など

キャリアセンターでは、各種セミナーの開催、卒業生や内定者のデータベースの提供、個別相談等を通じ、「学生一人ひとりの希望する進路の実現」に向けて総力を結集して支援しています。



立命館大学キャリアセンター HP
https://www.ritsumei.ac.jp/career/



資格取得

小学校教員養成課程

子ども社会専攻では、小学校教諭一種免許取得のための「小学校教員養成課程」を設置しています。本学部の課程では、他専攻科目の履修が可能であり、幅広い知見を獲得することができます。また、学修に取り組みやすい環境を整え、専門の教員から実践に即した手厚い支援を受けることができます。



PSTルーム(PST=Primary School Teacher)

小学校教員になるための教材研究・模擬授業準備・採用試験に向けての学修に活用できるサポートルーム

[取得可能資格・教員免許状一覧]

専攻	現代社会専攻	メディア社会専攻	スポーツ社会専攻	子ども社会専攻	人間福祉専攻
●小学校教諭一種	○	○	○	○	○
●中学校教諭一種(社会・保健体育)	○	○	○	○	○
●高等学校教諭一種(地理歴史・公民・保健体育)	○	○	○	○	○
●特別支援学校教諭一種(知的障害者・肢体不自由者・病弱者)	○	○	○	○	○
●社会調査士(定員あり)	○	○	○	○	○
●社会福祉士国家試験受験資格(定員あり)	○	○	○	○	○

社会福祉士課程

*社会福祉士課程の履修にあたっては定員を定めています。
*資格取得にあたっては実習費用など別途履修費用が必要です。

社会福祉士は相談・援助業務に関する国家資格の専門職です。社会福祉士課程に所属し、所定の科目を修得することにより国家試験の受験資格を得られ、国家試験に合格することにより社会福祉士の資格を得ることができます。社会福祉士には、福祉現場、行政、病院、企業などでの活躍が期待されています。



国家試験合格率

合格に向けて全力でサポートします!

全国平均を大きく上回る合格率

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
本学合格率	53.8%	82.8%	75.0%	70.8%	87.5%
全国平均	29.3%	29.3%	31.1%	44.2%	58.1%

社会福祉実習指導室



社会福祉士課程専属のスタッフが、授業や実習、国家試験等、社会福祉士課程の皆さんの履修を丁寧にサポートしています。

実習報告会の様子



報告会は、下級生や現場の実習指導者に現場実習で学んだことを伝える機会です。

社会福祉士課程 修了者の声

社会福祉士課程を取らない大学生活、今後の人生が考えられにくい、自分の中で大変大きく、大切な時間となりました。社会福祉士課程で学ぶにあたって日頃の授業や実習、講座など、先生方、実習指導室の皆さん、関わってくださる多くの方の支えがあったからこそ、資格取得に向けて頑張ることができました。

社会調査士課程

立命館大学産業社会学部では、必要な科目の単位を取ることで「社会調査士」資格を取得できます。「社会調査士」は、インタビュー調査やアンケート調査の方法を学び、世論や市場動向、社会事象などをとらえることのできる能力を有する「社会調査の専門家」であることを証明するものです。